CALDERA

インストールマニュアル

© Caldera 2011
Caldera® and all Caldera products mentioned in this publication are trademarks of Caldera.

目次

はじめに 3
マニュアルの構成と内容 3
慣例 3
必要なハードウエア 4
Mac OS X v 10.5/10.6/10.7 のインストール 4
Linux のインストール 4
要求されるソフトウエア仕様 5
Caldera Debianをインストールする 7
概要 7
インストール前の準備 7
インストール手順 8
システムを起動する 8
システムの言語の選択 8
エリアとタイムゾーンの選択 9
キーボードの選択 9
コンピュータ名の選択 10
ドメイン名の選択 10
ハードディスクパーティション 11
インストールの完了 12
Linux Kubuntu 8.04 をインストールする 13
概要 13
インストール前の準備 13
インストール手順 13
システムをブートする 14
システム言語の選択 14
タイムゾーン選択 15
キーボードの選択 15
ハードディスクのパーティション 16
ファーストユーザーを作成する 17
インストールを終了する 18
Caldera ソフトウエアをインストールする 21
インストールを開始する 21

言語選択 22
ウィンドウをスタートする 23
ライセンスアグリーメント 24
インストールモード 25
システムサービス選択 26
製品選択 28
高度な設定 29
プリンタの選択 32
カッターの選択 33
サマリースクリーン 34
インストールを終了する 35
Appendix – 登録とライセンス供与 37
登録 37
ライセンスキーをインストールする 37

はじめに

Calderaラスターイメージプロセッシング（RIP）をご購入いただきましてありがとうございます。　このマニュアルでは、初期インストール、あるいはソフトウエアの更新のためのインストールプロセスをご説明します。

注：このマニュアルに記述する手順は、専用　DEBIAN（またはKUBUNTU　8.04) システムのインストールか、MAC OS X v 10.5/10.6/10.7 のインストールに対応しています。他のオペレーティングシステムがインストールされた場合は永久に削除されますのでご注意ください。

マニュアルの構成と内容

1章 –　Caldera Debianをインストールする
この章では、Caldera Debianのインストール方法を説明します。

2章 –　Kubuntu 8.04をインストールする
この章では、Kubuntu 8.04のインストール方法を説明します。　.

3章 –　Caldera ソフトウエアをインストールする
この章では、Caldera ソフトウエアをインストールする方法を説明します。

Appendix – Calderaの登録とライセンス供与
このAppendix では、Cladera ソフトウエアを登録してライセンスキーをアクティブにする手順を説明します。

慣例

ボールド体　文中のボールド体（太字）はキーかグラフィックインターフェースについて言及しています。たとえば、

「**リターン** キーを押してください」

「**OK**ボタンをクリックして下さい」”.

イタリック体　文中の*イタリック体*は、スクリーンラベルについて言及しています。　たとえば、

「*パッケージグループ選択*ウィンドウから...」

ボールドイタ　文中のボールドイタリック体は固有の文字入力について言及

リック体　　しています。

「<*マシン名*>を入力してください...」

注　　注　は前述の手順についての情報を記載しています

システムによって手順が異なる場合は、背景の色を分けて示しています。

Linux	Mac OS X v 10.5,　v 10.6, v 10.7
Debian / Kubuntu システム用の手順.	Mac OS X システム用の手順.

必要なハードウエア

Mac OS X v 10.5/10.6/10.7 のインストール

Calderaソフトウエアは専用のシステムのみがサポートしています。　Mac OS X v 10.5/10.6/10.7オペレーティングシステムとCaldera ソフトウエアには、以下のハードウエア要求を満たす完全なシステムを使用してください。

最低限要求されるハードウエア仕様:

- シングル/デュアルコア 2 Ghz
- 最低1 GB RAM, 2 or 4 GB を推奨
- 250 GB ハードディスク
- モニター解像度 1280*1024以上
- 3 ボタン USB マウス

Linux のインストール

Linuxオペレーティングシステムと Calderaソフトウエアには、以下のハードウエア仕様要求に合う完全なシステムを使用してください。

- シングル/デュアルコア 2 Ghz
- 最低1 GB RAM, 2 or 4 GB を推奨
- 250 GB ハードディスク
- モニター解像度 1280*1024以上
- 3 ボタン USBマウス

要求されるソフトウエア仕様

Calderaのインストールには、使用するオペレーティングシステムのシステムインストールCD (Mac OS X v 10.5, Mac OS X v 10.6, Mac OS v 10.7, Caldera Debian, Kubuntu 8.04)とCalderaインストール DVDが必要です。

Caldera V8.01をはじめとして, パッケージには新Linuxディストリビューション（以下Caldera Debian）が入っています。このディストリビューションはDebianのSqueezeをもとにCalderaがカスタマイズしたものです。Kubuntu 8.04もサポートしており、このマニュアルにもKubuntu の章がありますが、Calderaでは新規インストールにはDebianシステムを推奨します。

Mac OS X v 10.5 Leopard

- Mac OS X v 10.5 インストール DVD.
- Caldera ソフトウエア DVD.

Mac OS X v 10.6 Snow Leopard

- Mac OS X v 10.6 インストール 8.04 DVD.
- Caldera ソフトウエア DVD.

Mac OS X v 10.7 Lion

- Mac OS X v 10.7インストール DVD.
- Caldera ソフトウエア DVD.

Caldera Debian（ Calderaパッケージに同梱されています)

- Caldera Debian インストール DVD
- Caldera ソフトウエア DVD

Caldera Debianをインストールする

この 章では、Caldera Debian特別エディションをインストールするための手順を説明します。

概要

このLinux のバージョンは、64ビットシステムに新Calderaソフトウエアをインストールのために特別に設計されています。

Caldera ソフトウエアを正しく作動させるため、パッケージに同梱されたDebian Linux のバージョン以外は決してインストールしないでください。他にもいろいろなプリセットやカスタマイズディスクが入っていますので、間違えないようにご注意ください。

重要： Caldera用特別エディション以外のDebianのバージョンをCalderaソフトウエアにインストールした場合、テストを行っていないため動作は一切保証されません。全く動作しない可能性もあります。

インストール前の準備

CPUが64ビット対応であることを確認して下さい（AMD Athlon 64, Phenom, Intel Core 2）。

実際にインストール作業をおこなう前に、ブートシーケンスで最初に起動するアイテムとしてBIOSにCD/DVD-Rom ドライブをセットしてください。

よくあるハードウエアのトラブル

- アーキテクチャによっては マザーボード内蔵のネットワークカードがDebianインストールプログラムに対して、ハードウエアを検知しているあいだにフリーズさせてしまうというトラブルの原因になる場合があります。その場合、BIOSのネットワークカードをインストール直前に無効にし、インストール後すぐにまた有効にすることで解消します。

- アーキテクチャによっては、マザーボード内蔵のUSB3 コントローラーが、Calderaのドングルキー（USB2）に不具合を引き起こす可能性があります。 これは、BIOSのUSB3コントローラーを無効にすることで恒久的に解消します。

インストール手順

Caldera Debianのインストールのステップ

1. *インストール*DVDを使ってシステムを起動
2. システムの言語を選択
3. エリアとタイムゾーンの選択
4. キーボードの選択
5. コンピュータ名の選択
6. ドメイン名の選択
7. ハードディスクのパーティション
8. インストールの完了

システムを起動する

システムを起動するために

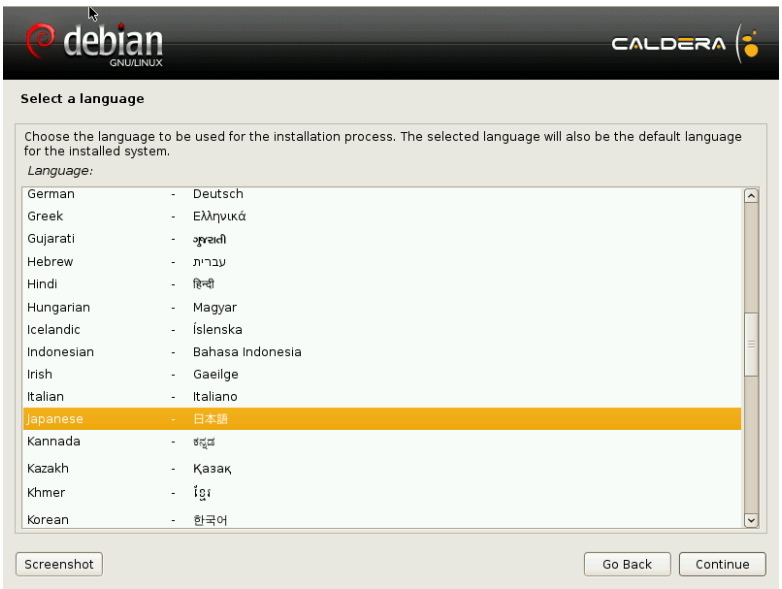
1. *Caldera Debian インストール DVD* を DVD-Romドライブに挿入します。

2. システムのスイッチを入れます。システムはCDから自動的に起動します。起動後、ソフトウエアにはメインインストールメニューが表示されます。

3. Caldera Debianインストールメニューが表示されたら、インストールオプションを選択して**Enter** キーを押してください。

システムの言語の選択

このステップではシステムの言語の選択をします。 .

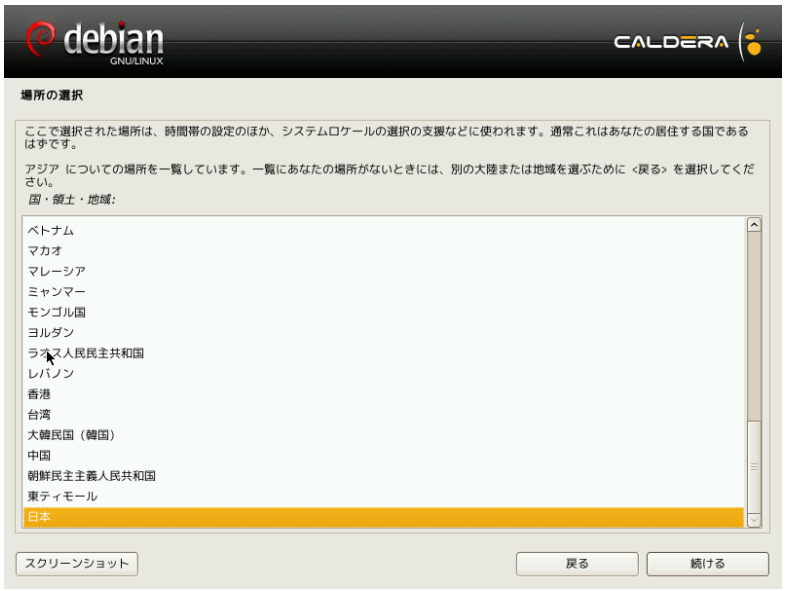


1. インストールウィザードの最初のウィンドウで、希望する言語を反転して選択します。このシステムは自動的に適切な言語パラメータを決定します。

2. **次へ**をクリックします。

エリアとタイムゾーンの選択

1. エリアを選択します。タイムゾーンは それに応じて設定されます。



2. **次へ**クリックします。

キーボードの選択

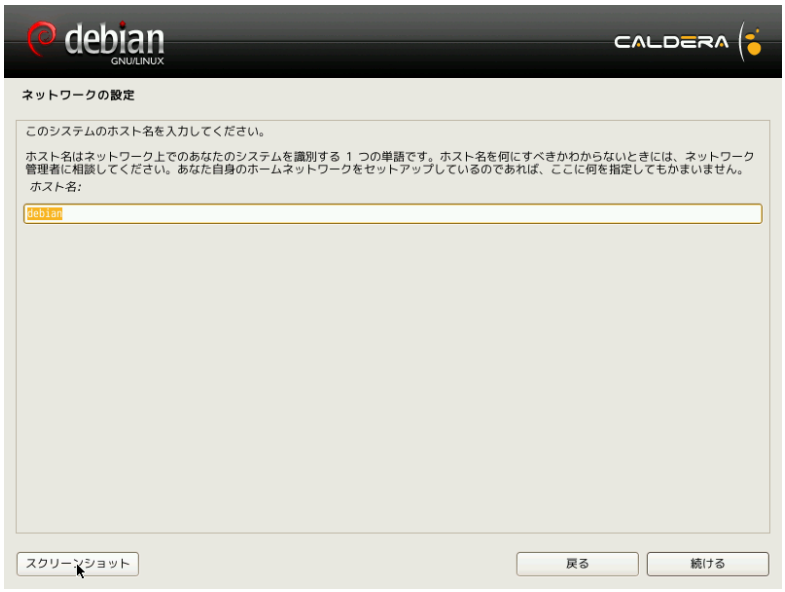
1. リストからキーボードのレイアウトを選択します。

2. **次へ**をクリックします。

コンピュータ名の選択

このステップの前に、ネットワーク設定は自動的に検知されます。コンピュータにEthernet 基盤が2個ある場合、検知に失敗する可能性がありますが、 インストール後の最初のブートでさらに高度な検知機能が使えるので、気にせずに進めてください。また、ネットワーク設定をしないでおいて、後でそれらのパラメータを設定するか、マニュアルネットワーク設定に切り替えることもできます。

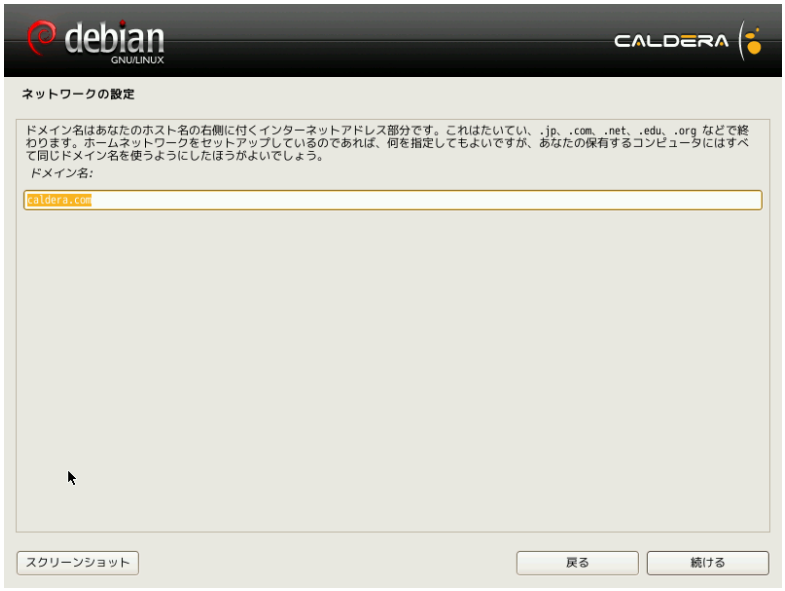
1. ネットワークを設定したら、ここにご使用のコンピュータ名を入力してください。



2. **次へ**をクリックします。

ドメイン名の選択

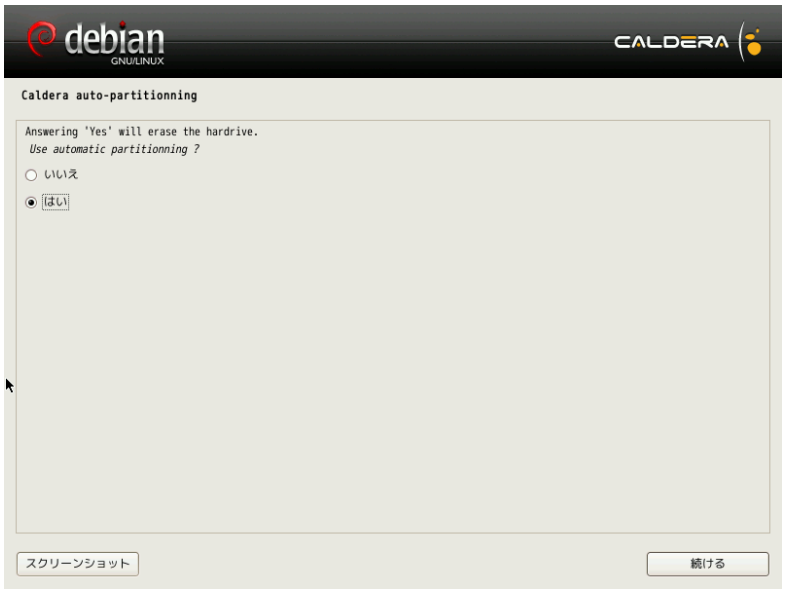
1. ドメイン名はインターネットアドレスの右側にあります(例： caldera.com)。ネットワーク設定ができたら、自動的に消去されますが、もし消えない場合はアドミニストレータにお問い合わせください。



2. 次へをクリックします。

ハードディスクパーティション

1. 完全自動パーティション処理であっても、「YES」を選択してディスクの消去を完了させなければなりません。パラメータを調節するときに、たとえば同じコンピュータ上にWindowsをインストールしてある場合などには「NO」を選択してパーティションを手動でおこなうことができます。



パーティションを手動でおこなう場合、最低限要求されることは

最低15 GB のルートパーティション　（マウンティングポイントは/）

マシンのRAMが100%から200%のスワップパーティション

標準ユーザーのためのホームディレクトリであるデータパーティション（マウンティングポイントは/home）。

2. 次へをクリックします。

インストールの完了

このステップの後、システムは自動的に必要なパッケージをインストールします。それが終わるとDVDトレイが開くので、DVDを取り出すとコンピュータが再起動します。

コンピュータが再起動したらCaldera　ユーザーアカウントにログインし（デフォルトのパスワードは“caldera”）、引き続きRIP のインストールを行います。

Linux Kubuntu 8.04 をインストールする

この章では、Linux Kubuntu 8.04 Hardy Heronオペレーティングシステムをインストールする手順を説明します。

概要

まだKubuntuオペレーティングシステムをインストールしていない場合、新規のインストールが必要です。

Caldera　ソフトウエアを正しく作動させるため、パッケージに同梱されているバージョンのKubuntu　のみをインストールしてください。他にもいろいろなプリセットやカスタマイズディスクが入っていますので、間違えないようにご注意ください。

重要：他のディストリビューションが作動するかは保証されません。オリジナルのKubuntu 8.04ディストリビューションをご使用になりたい場合は、URL http://www.kubuntu.com/download.php#latest.

から*Kubuntu-8.04-desktop-i386.iso*　ファイルをダウンロードしてください。AMD64や　DVDバージョンはテストをおこなっておらず、動作するか不明なためダウンロードしないでください。　また、Calderaソフトウエアには KDEウィンドウマネジャーが必要で、標準の*Kubuntu* システムでは動作しないのでご注意ください。

インストール前の準備

実際にインストール作業をおこなう前に、ブートシーケンスで最初に起動するアイテムとしてBIOSにCD/DVD-Rom ドライブをセットしてください。

インストール手順

Kubuntu 8.04 のインストールのための手順は以下のとおりです。

1. *Kubuntu 8.04 インストール*DVDを使ってシステムを起動
2. システム言語の選択
3. タイムゾーンの選択
4. キーボードの選択
5. ハードディスクのパーティション
6. ファーストユーザーの作成
7. インストールの完了

システムをブートする

システムをブートする

1. DVD-Romドライブに*Kubuntu 8.04 インストール*DVDを 挿入します。

2. システムのスイッチを入れます。システムはCDから自動的にブートされます。　ブート後、ソフトウエアにはメインインストールウィンドウが表示されます。

3. 先にインストール用インターフェースの言語を選択して**Enter**　を押します。それからInstall Kubuntuを選択してもう一度 **Enter** を押します。

4. スタートを選択するかKubuntu　をインストールして**Enter**　を押し、インストールを開始してください。

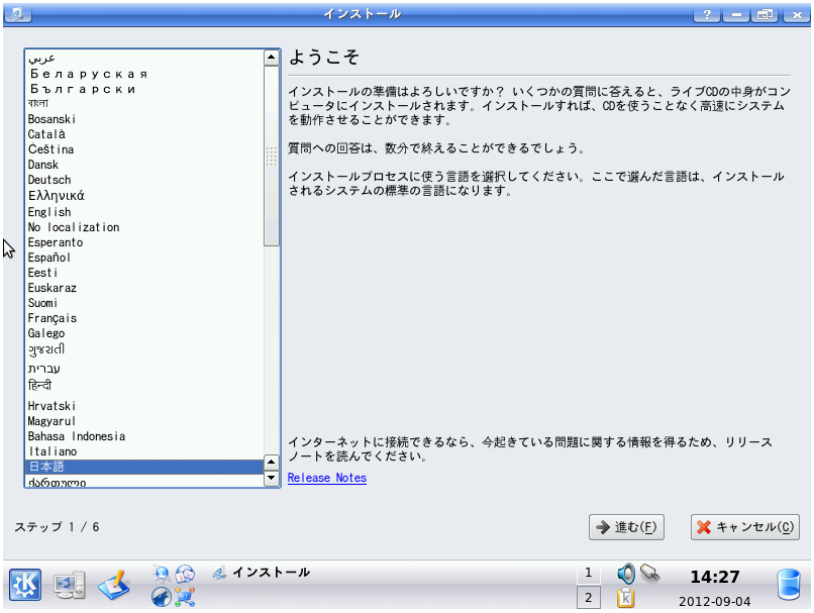
注:　キーボードから指示が出されないと、30秒後に自動的にこのステップを開始します。

5. Live Systemデスクトップが表示されたら、左上の角のInstall アイコンをシングルクリックします。これでインストールプロセスが実行されます。　　.

注：　ここでは6つのステップを実行します。実行中のステップは　インストールウィンドウの左下の角に表示されます。

システム言語の選択

1. インストールウィザードの最初のウィンドウから、希望する言語を反転表示して選択します。システムは自動的に適切な言語パラメータを決定します。



2. **次へ**をクリックします。

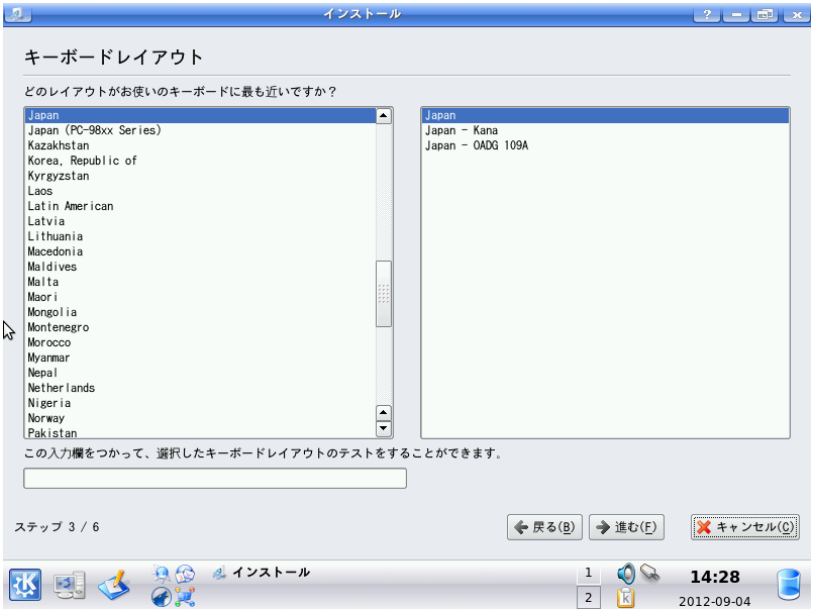
タイムゾーン選択

1. 地図をクリックするか、*都市選択*オプションリストで直接都市を選択してタイムゾーンを選択します。

2. **次へ**をクリックします。

キーボードの選択

キーボードのレイアウトを選択します。必要に応じ、選択した言語特有の文字がをテストして新しいレイアウトを確認することもできます。



完了したら**次へ**クリックします。

ハードディスクのパーティション

ハードディスクのパーティションをセットアップします。

Caldera Kubuntu 8.04 CDの特長は全自動パーティションプロセスです。You simply have to select the Guided – Use entire disk item in the list of available choices. これで15 GB　ルートパーティションとスワップパーティションが作成されますが、サイズはご使用のマシンのRAMの量によって異なります。残りのディスクスペースはデータの保存に使用します。

警告：自動パーティションプロセスを使用すると、このディスクに保存されたすべてのデータが消去されます。ひとつ以上のパーティションを保存する場合や、コンピュータを他のオペレーティングシステムといっしょにデュアルブートする場合は、代わりにマニュアルパーティション方法を行ってください。このパーティションではハードディスクを一枚しか使用しないので、ハードディスクが一枚以上の場合も同様です。

マニュアルパーティションモードを使用する場合、必ずこの指示にしたがっておこなってください。

1. 以下の仕様でルートパーティションを作成します

- *サイズ:* 15 GB
- *ファイルシステム：* Ext3
- *マウントポイント:* /

2. 以下の仕様でスワップパーティションを作成します。

- *サイズ:*　マシンのRAMの100% から 200%

3. 以下の仕様でデータパーティションを作成します。

- *サイズ:* 作成できる最大の大きさ
- *ファイルシステム：* Ext3
- *マウントポイント:* /home

次へボタンを押します。.

ファーストユーザーを作成する

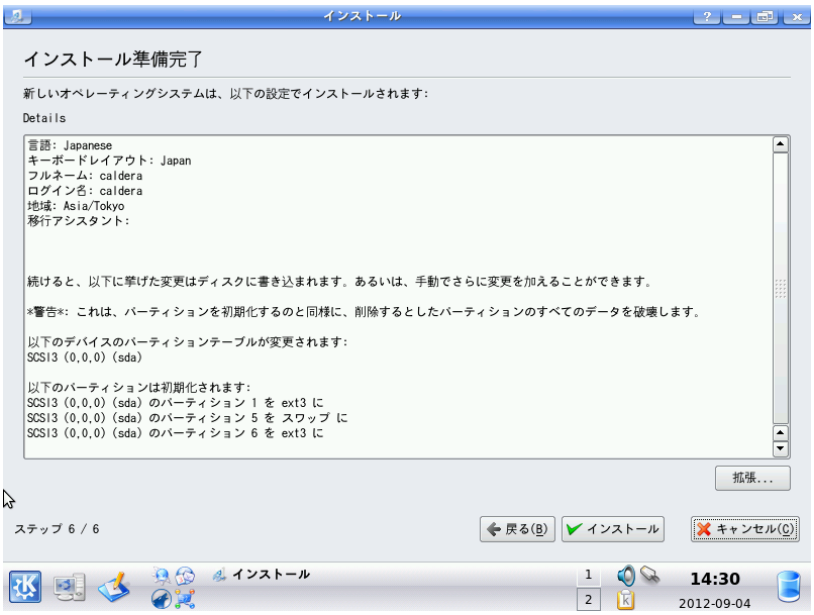
1. ここでは基本的な個人情報を入力して、ご使用のシステムのアドミニストレーション権を作成します。

Caldera Kubuntu CD を使用するときにはフィールドは全て初期値が入っています。この方法で作成したユーザーアカウントは*caldera*　で、パスワードも*caldera*です。変更することもできますが、トラブルシューティングでCalderaサポートチームがサポートをする際に問題になる可能性があります。しかし、ネットワークにCaldera　マシン以外にもインストールし、名前の変更が必要な場合は安全に行うことができます。

注:　ここで作成するアカウントはシステムアドミニストレータと見なされます。Kubuntu では、ルートアカウントには直接アクセスすることができず、アドミニストレータのみがこの特殊な機能を使用できます。

2. **次へ** ボタンをクリックします。

インストールを終了する



1. **インストール**ボタンをクリックすると、インストールプロセスを開始します。しばらく時間がかかる場合があります。

2.　インストールが完了したら、コンピュータを再スタートさせてください。

3. CDトレイが開きます。CDを取り出し、画面に表示される通りに**Enter**キーを押してコンピュータをリブートさせます。

4. コンピュータがスタートしたら、*Creating the first use*ファーストユーザーを作成する のステップで作成したアカウントでログインします。ユーザー名とパスワードは通常 *caldera*です。

Caldera ソフトウエアをインストールする

この章では、Caldera ソフトウエアをLinux と Mac OS X システムにインストールする方法を説明します。

インストールプログラムは*シンプル*　モードかアドバンス（上級）モードでインストールできます。シンプルモードではあらかじめ定義されたデフォルト値をほとんどの設定オプションで使用しますが、製品、インストールするプリンタとカッターを選択することができます。

アドバンスモードでは、インストールディレクトリやライセンスサーバーなどの多くのオプションを選択することができます。

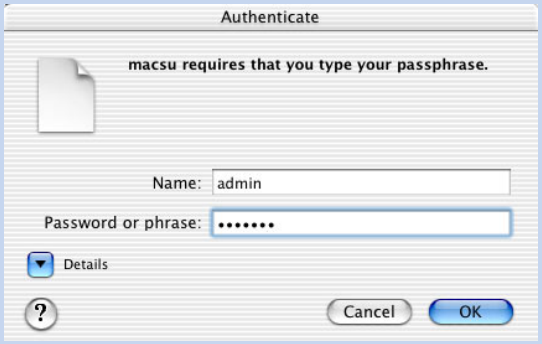
注:　アドバンスインストールの手順だけをおこなう場合、警告が出て直接次のステップに行くことができます。

インストールを開始する

インストールプログラムを開始します

Debian ワークステーション	Macintosh ワークステーション
1. インストール中に作成した“caldera”ユーザーとしてログインします。通常、ユーザー名とパスワードは*caldera* です。	1. まだログインされない場合は、任意のアカウントでログインしてください。
2. Caldera インストールDVDを挿入します。 ウィンドウが開き、ディスクの内容が表示されます。	2. CD-ROMアイコン、次にCaldera.Installアイコンをダブルクリックしてください。
3. *インストール*アイコンをダブルクリックします（*CalderaInstall.app*という名前でないほう）。インストールプログラムがスタートします。	3.　同意を求められた時、管理者名およびパスワードを入力してください。
注：「パスワードなしで許可する」というウィンドウが現れたら、「次回からこのメッセージを表示しない」をクリックして**閉じる** をクリックします。	次の手続きがいくつかのシステム・ファイルの変更を要求するので、このパスワードを入力する必要があります。

NOTE: 設置の後に作成されたのが最初のアカウントであるので、Adminが名前欄のデフォルトによって現われます。



もしX11サーバーが入っていない場合、それが今インストールされます。

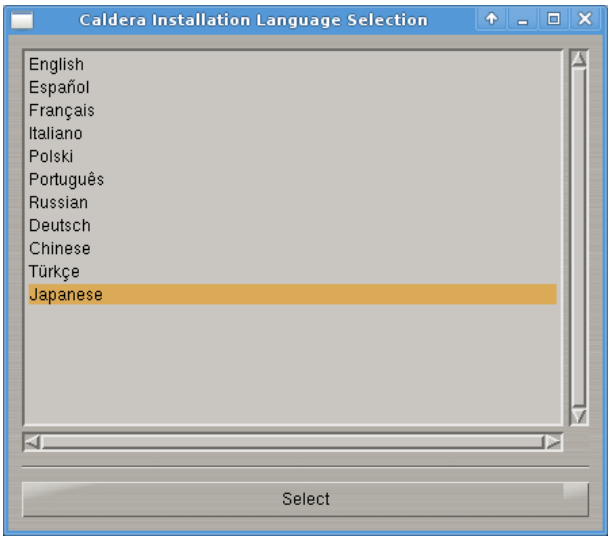
この手続きは、数秒で完了します。

その後、インストールウィザードが開きます。

注： Mac OS X v 10.5/10.6/10.7 でも Linuxオペレーティングシステムでもほぼ同じ手順です。 異なる部分では、都度警告が出されます。

言語選択

言語選択 ウィンドウでは、Caldera ソリューションの言語を選択し、**選択**をクリックします。



ウィンドウをスタートする

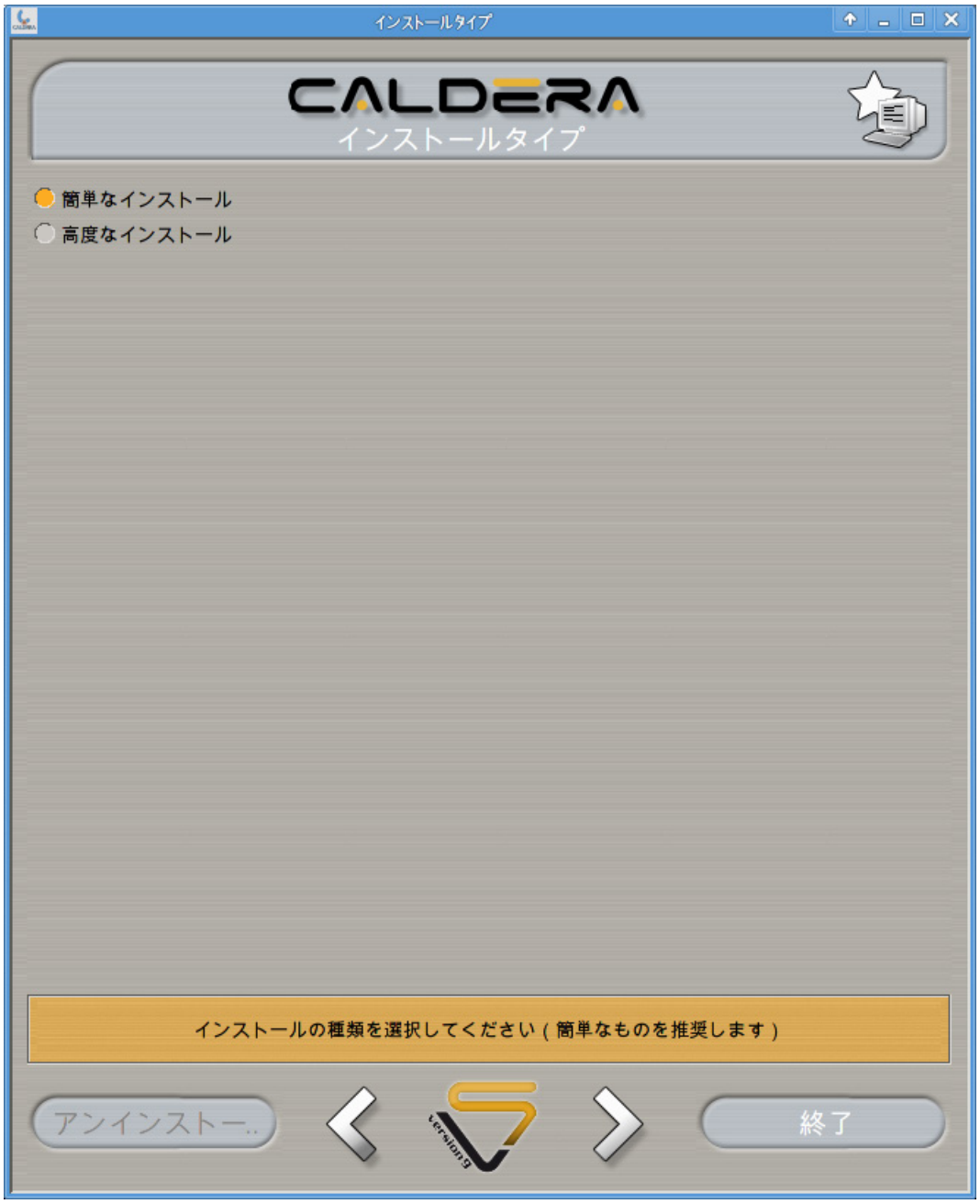
次のウィンドウはプレゼンテーションスクリーンです。ここでウィンドウの下側にある右の矢印をクリックして（「次へ」を意味します。左の矢印は「戻る」の意味です）。

ライセンスアグリーメント

ライセンス契約をお読みください。読みやすいPDFバージョンもあります。「ライセンス契約の条項に同意する」にチェックを入れ、**次へ**　　をクリックします。

インストールモード

. *シンプルインストール*か*アドバンスインストール*を選択し、**次へ** を押します。



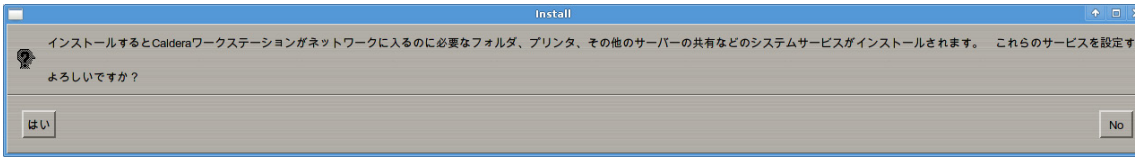
注： *シンプルインストール*をお薦めします。*アドバンスインストール*は、キーサーバーが別のワークステーションにある場合か、システムサービスをカスタマイズする場合に使用します。

システムサービス選択

1. システムサービスをインストールするかどうかを尋ねられます。このサービスは、ネットワーク環境にうまく適応するためにCaldera ソフトウエアが使用します。しかし、すでに存在するシステムの上にインストールしてこれらのサービスを使用した場合、もとの設定が失われる可能性がありますのでご注意ください。

ディスク、プリンタ、ウェブ、FTPサーバーに対して注意が必要です。

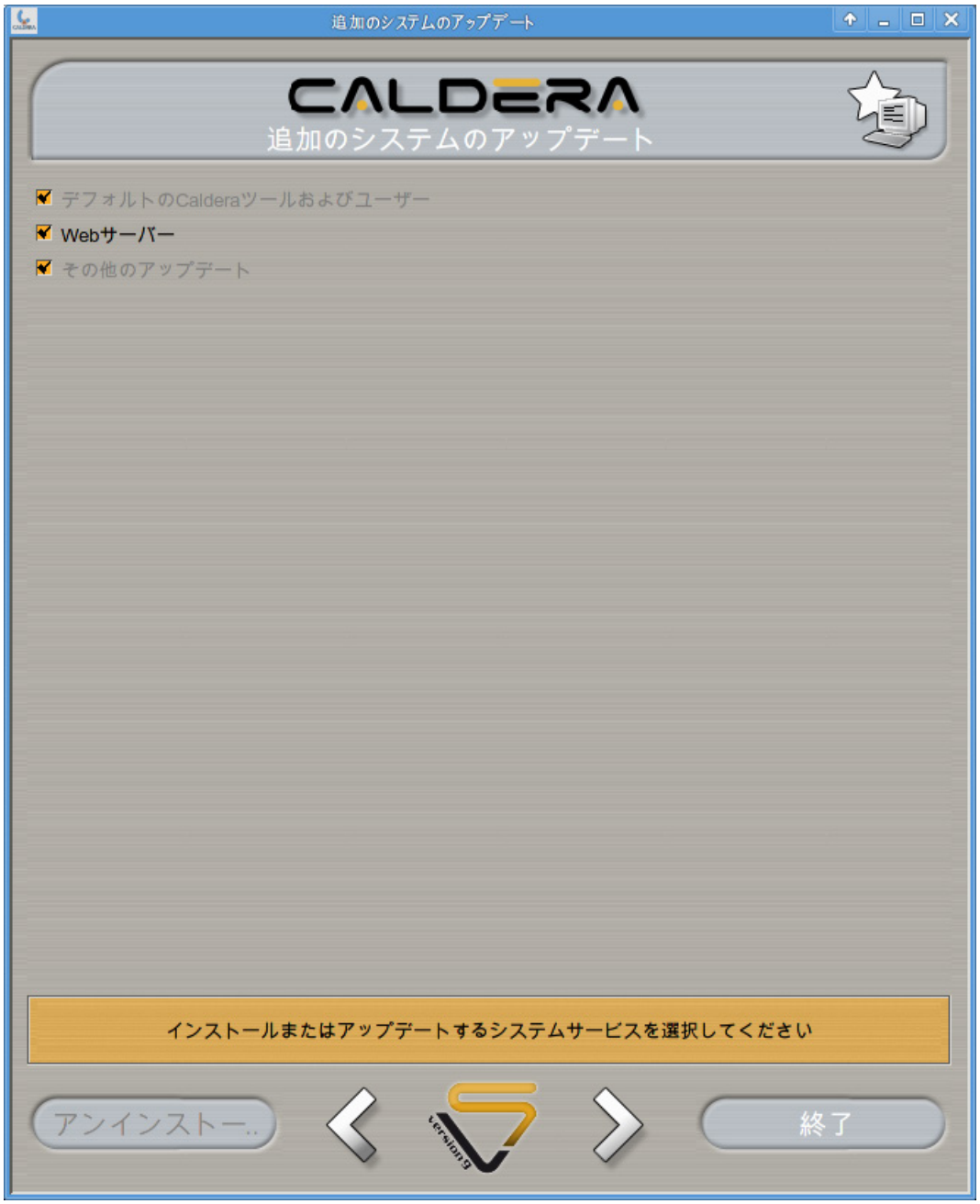
新しくインストールしたシステムでは、問題なく**はい** をクリックできます。



2. このステップは*アドバンスインストール*の一部です。*シンプルインストール*をおこなう場合は直接次のステップに進んでください。

*アドバンスモード*では、 インストールしたいシステムのエンハンスを選択できます。パブリックフォルダ（無記名FTP）、 CUPSプリント、 Telnet サーバー...

注: オペレーションシステムによっては、インストール時に表示されるスクリーンショットが以下のものと異なる場合があります。これは Caldera Debian インストールなので、追加するサービスがあまりありません。


追加のシステムのアップデート
CALDERA
追加のシステムのアップデート
デフォルトのCalderaツールおよびユーザー
Webサーバー
その他のアップデート
インストールまたはアップデートするシステムサービスを選択してください
アンインストー..
終了

製品選択

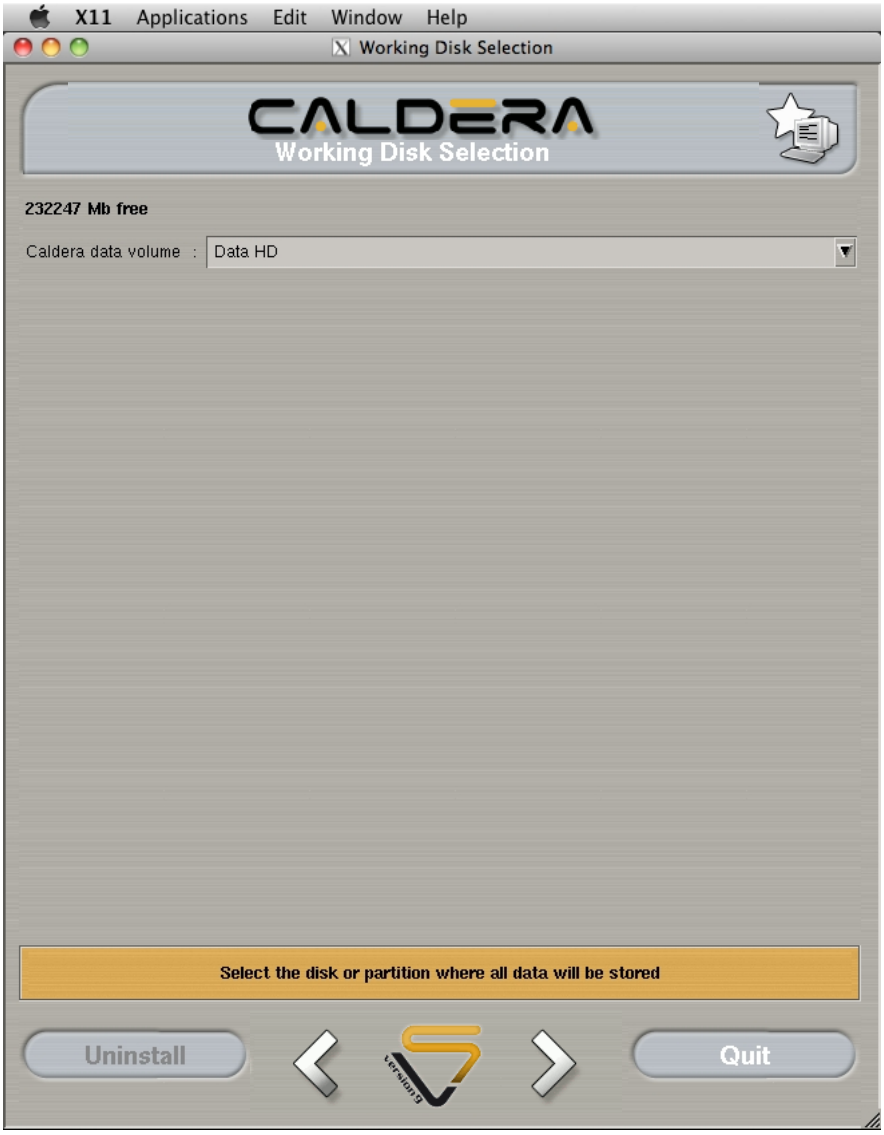
インストールする製品を反転表示して、**次へ**を押します。 i

高度な設定

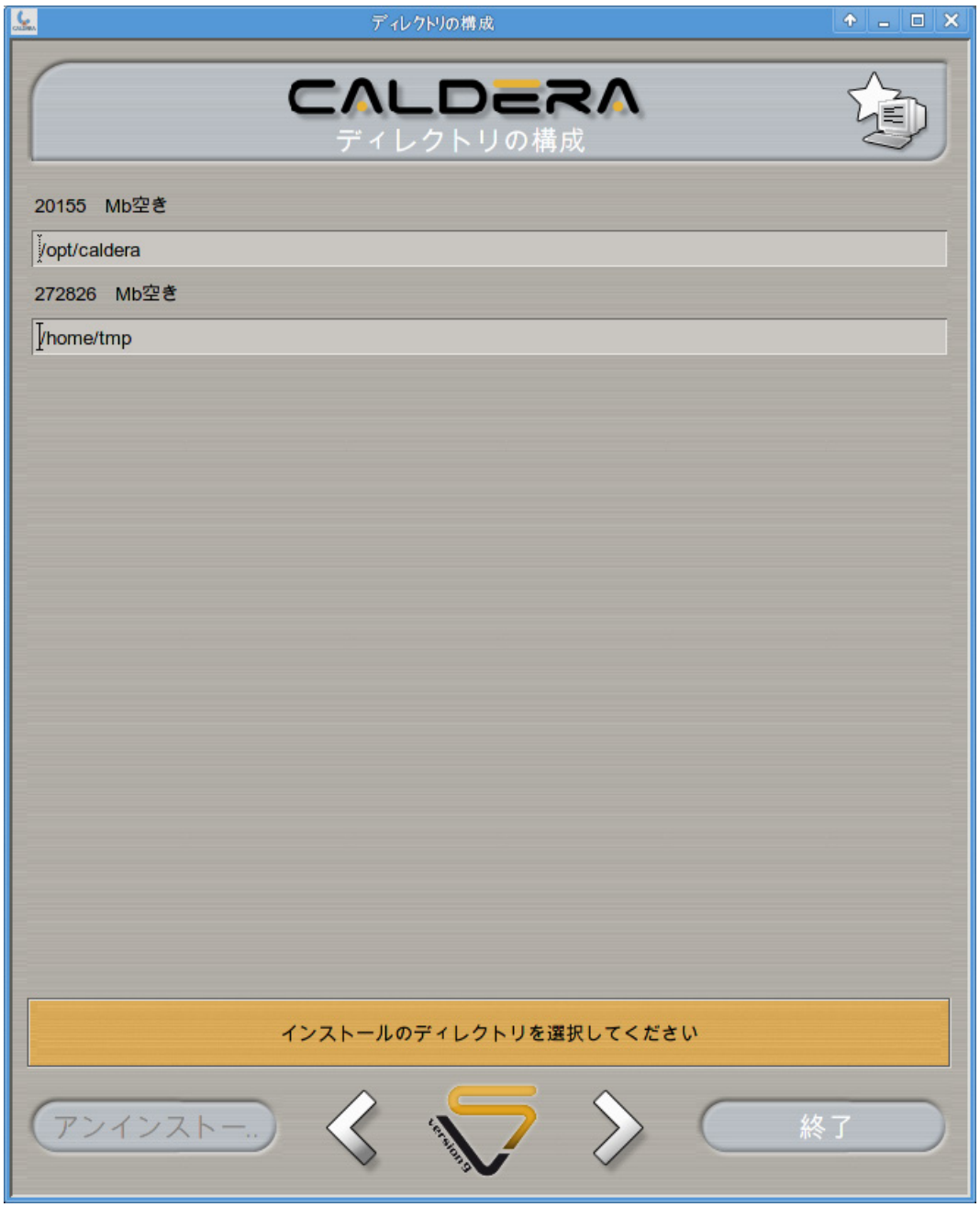
以下のステップは***アドバンス***インストールのステップの一部分です。*シンプルインストール*をおこなう場合は、直接次のステップに進んでください　（*プリンタ選択*）。.

1. Mac OS X システム: システムに複数のパーティションやディスクがある場合、システムと別のボリュームにデータをすべて保存できます。Calderaデータ用のボリュームを選択し、**次へ**をクリックしてください。

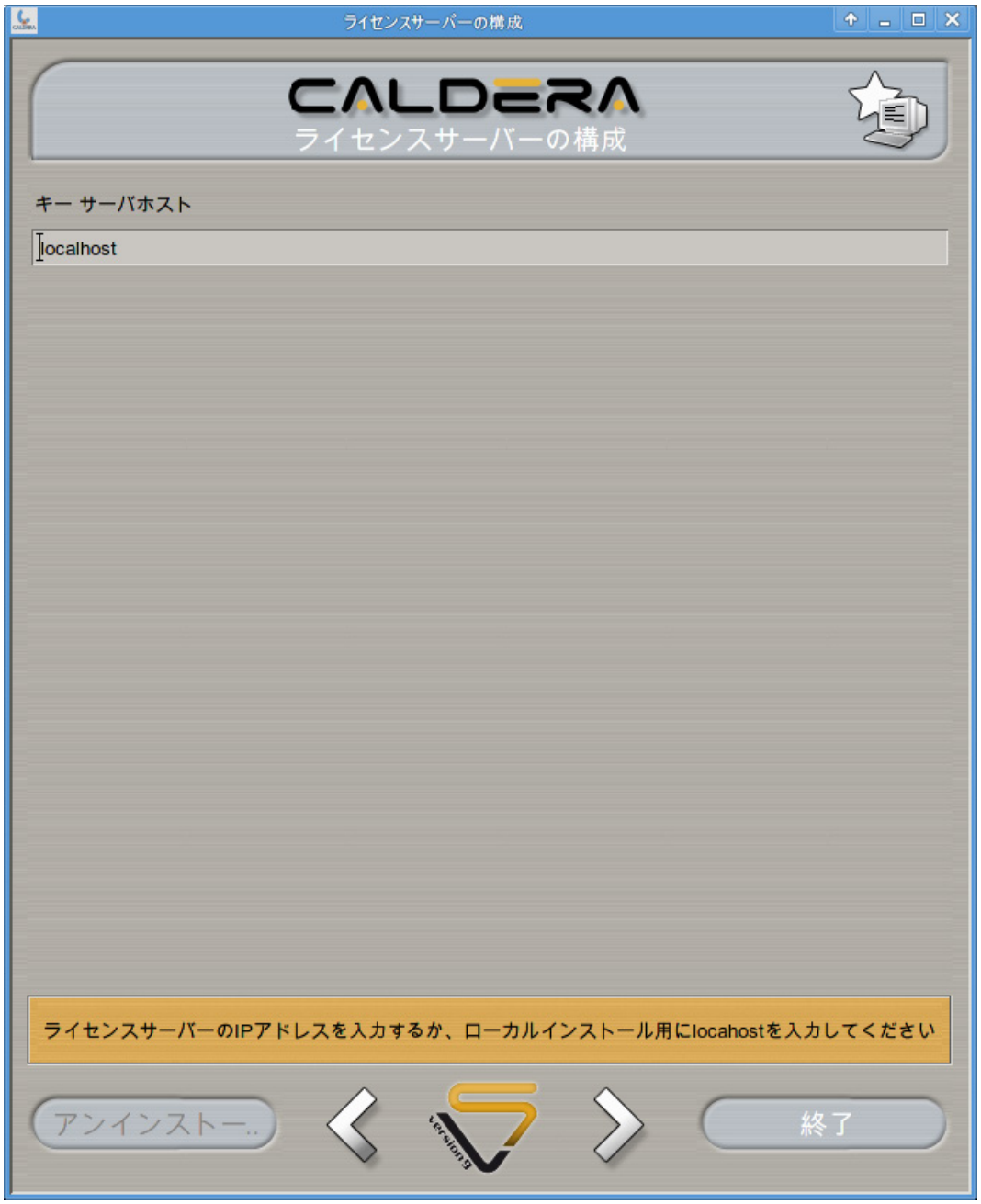
適切なディレクトリがデフォルトで選択されています。



2. Linuxシステムで、インストールディレクトリ（Caldera 実行ファイルとデータがすべて書き込まれる場所）とテンポラリディレクトリ（ソフトウエア実行中にテンポラリデータがすべて書き込まれる場所）を設定します。



3. キーサーバホストフィールドで、キーサーバーとして使用するマシンの名前かIPアドレスをセットアップして下さい。ローカルホストにはローカルキーサーバーを入力してください。



プリンタの選択

ここではインストールしたいプリンタをインストールします。**追加**ボタンを使って、必要なプリンタをすべて追加します。ここではDurst Rho-1000 と HP Designjet 5000を例として使います。

プリンタを選択して**次へ**ボタンをクリックします。

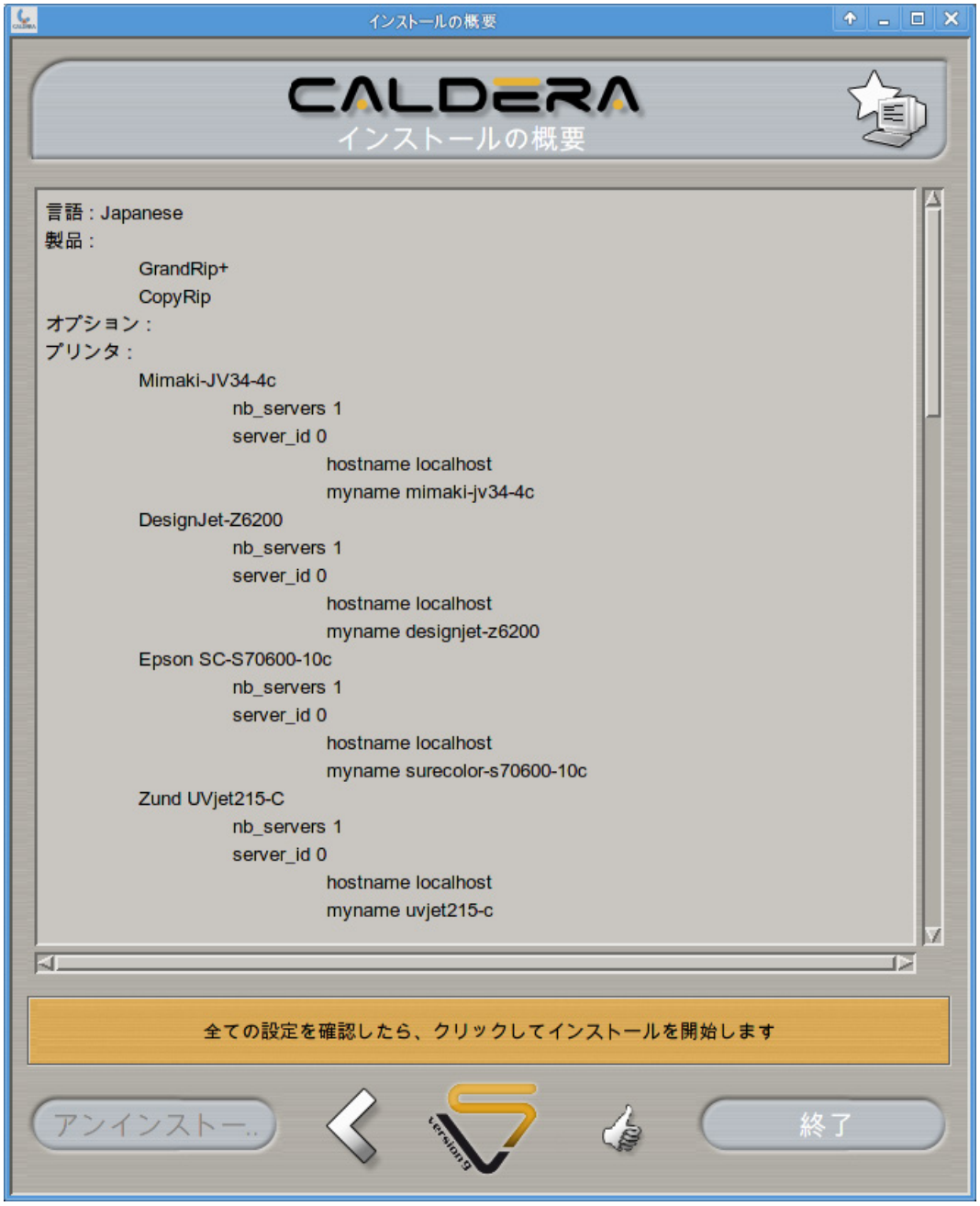
カッターの選択

カッターウィンドウでは、インストールするカッターを選択できます。　プロセスはプリンタのインストールと基本的には同じです。　ここでは Graphtec_FC5100を例に挙げておこないます。

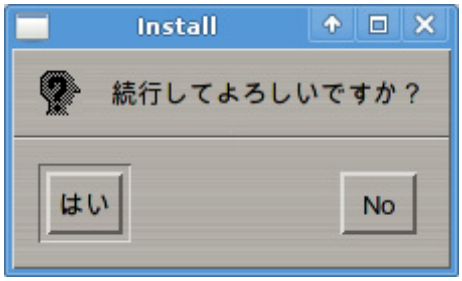
カッターを選択して**次へ** ボタンをクリックします。

サマリースクリーン

このウィンドウでは、選択した製品とオプションを表示します。間違いがなければ、サムアイコンをクリックしてインストールしてください。



メッセージ： *開始してよろしいですか？* が表示されたら、 **Yes**をクリックしてください。



インストールプログラムはファイルをディスクにコピーします。終了するまでお待ちください。

インストールを終了する

インストールが完了したら、OKをクリックしてください。

最後に、ログアウトしてシステムをリブートしてください。

Appendix – 登録とライセンス供与

この Appendix では、Calderaソフトウエアを登録してライセンスキーをアクティブにする手順を説明します。

登録

Calderaソフトウエアをインストールしたあとに登録を行います。インストールの後に、インストーラは以下のタスクを実行します。

1. Caldera ウェブサイト(http://www.caldera.com) のサポート> 製品登録から登録フォームを記入します

以下の情報を入力して下さい。

- ソフトウエアと一緒に提供された製品アクセス番号
- ドングルのシリアル番号、またはコンピュータのID番号
- エンドユーザーの必須情報 （名前、アドレス、など）
- 有効なEメールアドレス。 このアドレスにキー、ソフトウエア更新などを送信します。必須項目を記入してください。

注: 入力した情報は、キーやソフトウエア更新などを送信するために使われますので、すべての欄に記入いただけますようお願いいたします。

登録のあと、入力した情報の概要を確認のメールとして送信いたします。

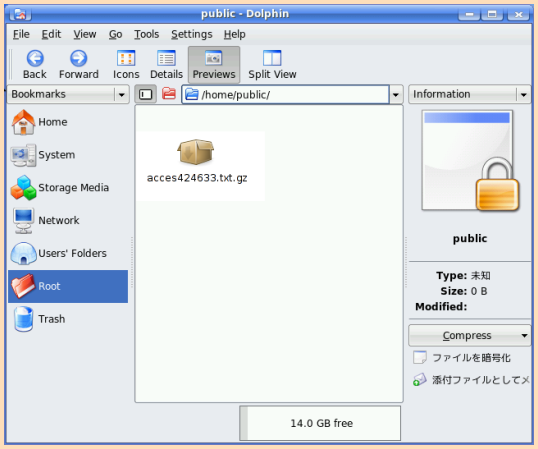
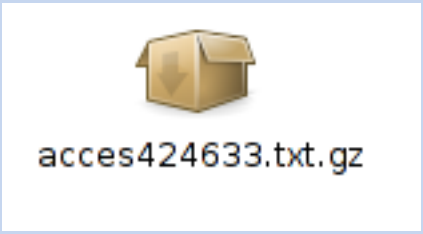
2. Calderaが情報をチェックして処理すると、メールにて送信されるアクセスコードを入力してCladeraのウェブサイトからキーをダウンロードすることができます。

このキーをシステムに挿入しますが、キーの有効期限は60日でこの期間が保証期間となり、Claderaホットラインに電話、FAX、Eメールにてアクセスすることができます。 Calderaサポートに連絡する場合、必ず製品アクセス番号をご提示ください。

ライセンスキーをインストールする

1. ライセンスキーをインストールするためには、最初にキーファイルを取得してください。

警告： ファイルは[.txt.gz]フォーマットなどのように圧縮したままにしておいてください!

Linux	Mac OS v 10.5 Leopard, v 10.6 Snow Leopard & v 10.7 Lion
a. キーをダウンロードしたら、*public*パブリック、ハードドライブのディレクトリにコピーしてください（このディレクトリは**file:/home/public** にあります）。 このキーは *txt.gz* ファイルです。  b. Eメールでなくフロッピーディスクにキーを受信した場合、コンピューターにディスクを挿入してください。このキーはファイル: */mnt/floppy* ディレクトリにあります。	キーをダウンロードする場合はデスクトップにドラッグ＆ドロップしてください。 このキーは *txt.gz* ファイルです。 

2. デスクトップのアイコンをダブルクリックして Caldera ソフトウエアを (*Reproshop*、 *VisualRIP*、 *Copyshop*、etc...) 開いてください。

3. キーマネジャーモジュールを開いてください。

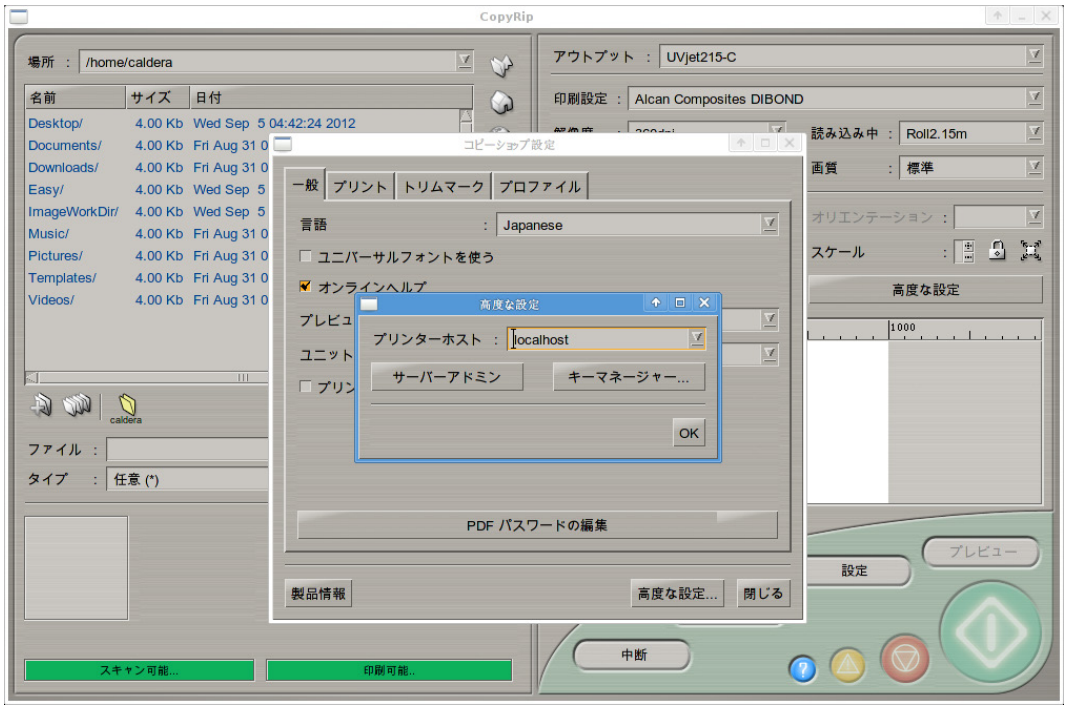
a. *ビジュアル*または *グラント*製品から (*VisualRip+, GrandRIP+...*):

アプリケーションバーを右クリックしてアプリケーションメニューを開き、キーマネジャーを選択してください（また

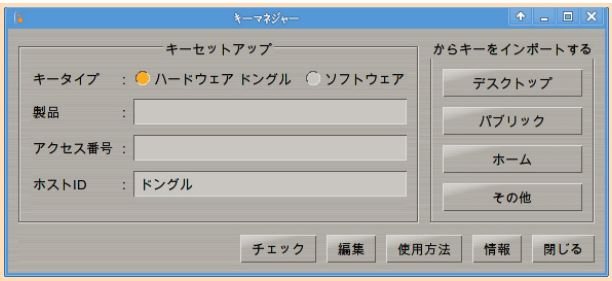
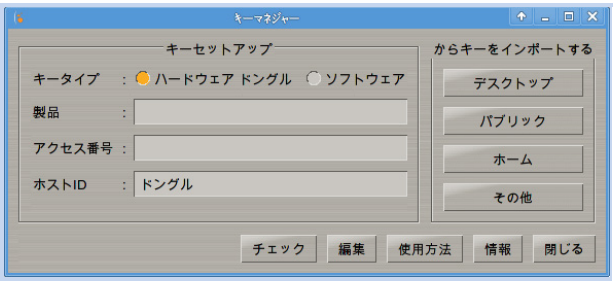
は、*設定タブのキーマネジャーアイコンをダブルクリックしてください*）。

b. *コピー用*製品 から(*CopyShop*, *CopyRip*, etc...):

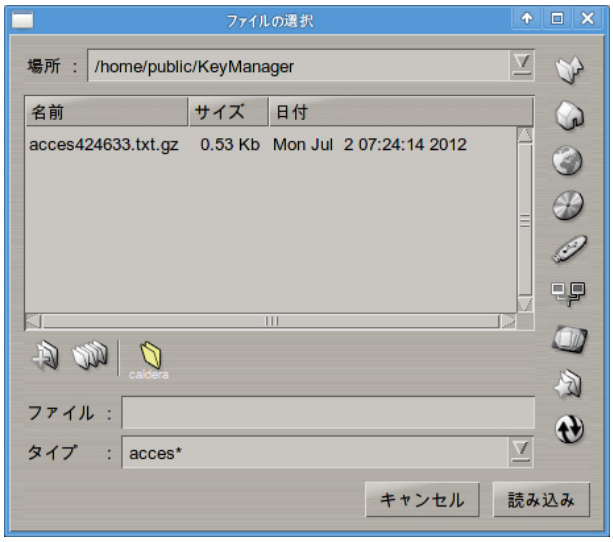
設定ボタンをクリックし、次に**高度な設定**ボタン、続いて**キーマネジャー**を　クリックします。



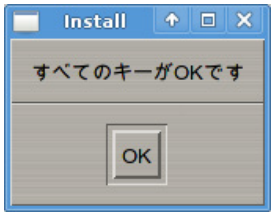
4.　ウィンドウが表示されたら、　キーファイルをインポートしてください。

Linux	Mac OS 10.5 Leopard, v 10.6 Snow Leopard & v 10.7 Lion
	
キーをダウンロードした場合（ファイルは *in /home/public*に保存）はパブリックボタンを、フロッピーディスクを受け取った場合はフロッピーボタンをクリックしてください。	デスクトップにキーファイルを保存した場合はデスクトップボタンをクリックしてください。

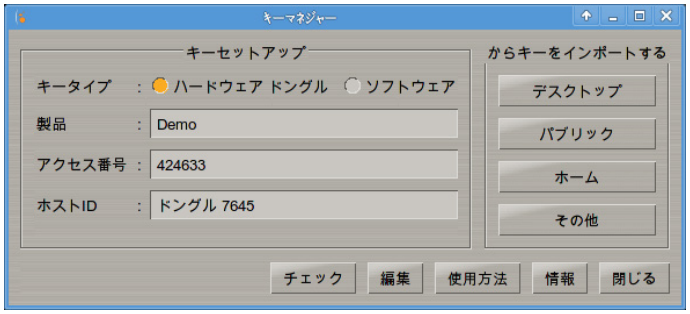
注：キーファイルが他のディレクトリにある場合、**その他**　ボタンをクリックしてブラウザのファイルを選択し、**ロードする**をクリックしてください。



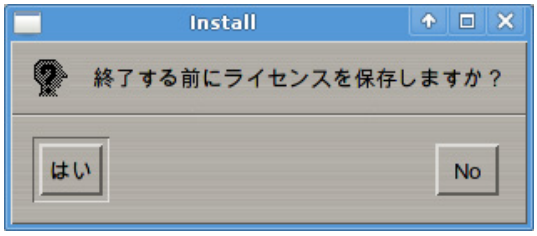
5. キーをロードしたら、*すべてのキーが有効です*というメッセージが表示されます。　**OK** をクリックしてください。



6. *s*キー*設定*ウィンドウで**閉じる**をクリックしてください。

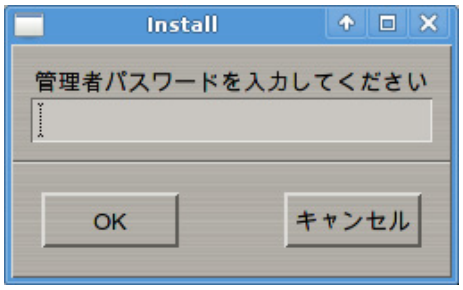


7. この文字列を表示したウィンドウが開きます：*終了する前にライセンスを保存しますか？*

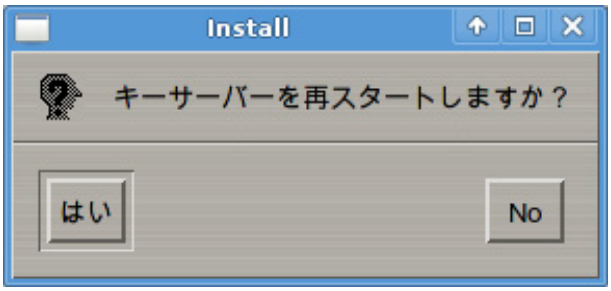


ライセンスを保存する場合は **はい**をクリックしてください。

8. 次のウィンドウでCaldera　アドミニストレーションパスワードを入力します。パスワードは通常*caldera* です。



9. **はい**をクリックし、それから **OK** をクリックしてキーサーバーを再スタートさせます。



保証期間が終了する10日から12日前にファイナルキーを受信しますので、ダウンロードしてください。このファイナルキーを受信したら、前述の手順と同じようにシステムにインポートしてください。

注：最初の60日を過ぎても　Calderaホットラインにアクセスしたい場合、Calderaソフトウエアパッケージのメンテナンスパックに申し込んでください。　メジャーリリースだけでなく、マイナーリリースにもアクセスすることができます。